

学校関係者評価報告書

2024年度

自2024年4月 1日

至2025年3月31日



学校法人 東京綜合食品学園

東京製菓学校

【目次】

1. 目的
2. 2024年度学校関係者評価委員会開催概要
3. 学校関係者評価委員による自己点検評価へのご意見・ご要望など

1. 目的

学校関係者評価委員会（以下、当委員会）は、東京製菓学校／学校評価実施規程に基づき、東京製菓学校（以下、本校）の自己点検・評価の結果について客観性と透明性を高めるとともに、学外の関係者から専門的な助言を得るため、外部評価を実施する機関として当委員会を組織した。当委員会は、本校の自己点検評価を資料として、自己点検評価委員会の内部評価を参考にし、さらに関係教職員との具体的な意見交換等を通して、本校の学校運営・教育活動について検証・評価及び助言を行うことを目的として実施している。当委員会の委員は本校の教育理念を理解し、人材育成等に精通した学外の関係者の中から校長が選考し、委嘱している。

本報告書は、2024年度の自己点検評価報告書を資料として、当委員会としての評価・助言を取りまとめ作成した。

2. 2024年度学校関係者評価委員会開催概要

第1回

① 開催日時

2024年11月26日(火) PM 2:00～PM4:00

② 場所

東京製菓学校 応接室

③ 出席者（敬称略）

<学校関係者評価委員>

梶山 浩司 <学校法人東京製菓学校/学校長>※委員長

浅見 欣則 <Pâtisserie Yoshinori ASAMI/オーナーシェフ>※卒業生

上原 晃道 <東京都パン商工協同組合/代表理事>

松野 泰一 <杉並区立天沼小学校/元学校長>

④欠席者（敬称略）

藪 光生 <全国和菓子協会/専務理事> ※副委員長
持田 謙二 <(社)日本洋菓子協会連合会/事務局長>

<必要に応じ、召集された者>

関口 高広 <学校法人東京製菓学校/自己点検評価委員会委員長> ※
福田 有貴 <学校法人東京製菓学校/議事録作成> ※
佐藤 広明 <学校法人東京製菓学校/自己点検委員> ※

※は「自己点検評価委員」を示す。

第2回

① 開催日時/概要

2025年6月23日(月) PM1:25～PM2:55

② 場所

東京製菓学校 応接室

③ 出席者(敬称略)

<学校関係者評価委員>

梶山 浩司 <学校法人東京製菓学校/学校長> ※委員長
藪 光生 <全国和菓子協会/専務理事> ※副委員長
持田 謙二 <(社)日本洋菓子協会連合会/事務局長>
浅見 欣則 <Pâtisserie Yoshinori ASAMI/オーナーシェフ> ※卒業生
上原 晃道 <東京都パン商工協同組合/代表理事>
松野 泰一 <杉並区立天沼小学校/学校長>

④ 欠席者(敬称略)

なし

<必要に応じ、召集された者>

関口 高広 <学校法人東京製菓学校/自己点検評価委員会委員長>※

福田 有貴 <学校法人東京製菓学校/議事録作成>※

佐藤 広明 <学校法人東京製菓学校/自己点検委員>※

※は「自己点検評価委員」を示す。

3. 学校関係者評価委員による自己点検評価へのご意見・ご要望など

(0) 各課各係の方針と目標

【現状の課題点/達成状況の報告】

各課・各係が設定した基本方針と目標をそれぞれが努力や工夫をしたことにより、ほとんどの方針が及第点の達成内容になったが、教育部や入学担当は前年度より評価を下げた。その理由として学生数の確保が減少したことが挙げられた。また、日本人学生の獲得が芳しくなかったことが挙げられた。

【学校関係者評価委員からのご意見・ご要望】

- ① 「この道を進む」という意欲を抱かせることが出来ない業界全体の問題であると意見があり、業界としては今後盛り上げていくので、その入り口となっている当校にはブレずに「質の高い教育の供給を続けてほしい」との要望があった。

【当学園からの応答】

今後も教育の質を落とさずに精進してまいります。ありがとうございます。

(1) 教育理念

【現状の課題点/達成状況の報告】

「菓子是人なり」という基本理念や目的、育成人材像も教職員、学生およびその保護者に周知されている。ぶれることなく達成できている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

① 特にご指摘なし。

(2) 学校運営

【現状の課題点/達成状況の報告】

基本的に問題なく出来ている。更なる充実を目指す。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

特にご指摘なし。

(3) 教育活動

【現状の課題点/達成状況の報告】

教育活動が以前のように活発化してきている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

特にご指摘なし。

(4) 学修成果

【現状の課題点/達成状況の報告】

心の病を訴える学生が増加傾向にあるが、細やかに対応し、退学率は低い水準を保っている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特にご指摘無し。

(5) 学生支援

【現状の課題点/達成状況の報告】

希望者に対する就職率は変わらず100%を保っているが、年々増えている留学生の就職に関しては苦慮している。特に受入側である企業からの理解度は高いとは言えず、円滑な就職活動を進めるうえでの課題となっている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

「特定技能」に留まらず、新たなビザの創設も予測され、この課題は更に重く大きくなりえる。現状の課題点を整理整頓し、留学生の就職が円滑・円満に進むように邁進してほしい。

【当学園からの応答】

ご評価ありがとうございます。精進してまいります。

(6) 教育環境

【現状の課題点/達成状況の報告】

施設・設備はもちろん、防災上も法令点検を受けており、問題はない。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

特に指摘無し。

(7) 学生の募集と受け入れ

【現状の課題点/達成状況の報告】

適正・適切に行われており、問題はない。学納金の妥当性についても同様。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

特に指摘無し。

(8) 財務

【現状の課題点/達成状況の報告】

財務状況は好調であり、問題はない。合わせて簡易的に決算報告も行う。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特にご指摘無し。

(9) 法令等の遵守

【現状の課題点/達成状況の報告】

法令に則り、適正な運営を実施している。自己評価結果および学校関係者評価も含め、学園のホームページ上で公開している。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特にご指摘なし。

(10) 社会貢献

【現状の課題点/達成状況の報告】

社会貢献・地域貢献を継続して行っており、ボランティア活動の支援等も行っている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特にご指摘なし。

(11) 国際交流

【現状の課題点/達成状況の報告】

学園に対する諸外国／留学生からの評価は高く、今後も積極的・戦略的に留学生の受け入れを続けていく。留学生と国内学生とのバランスにも留意しているが、昨今は日本人の割合が減少しており、日本人獲得強化が課題となっている。1万7千人以上の卒業生のネットワークがあるので、それを最大限に利用して、特に地方からの日本人獲得強化を目指していきたい。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

特に指摘無し。

(12) 全般

【まとめ】

学校関係者評価委員の皆様から頂いたご意見・ご要望を真摯に受け止め、教職員一丸となり課題を解決し、業界を牽引する人材の育成・輩出に取り組んでいく所存でいます。

本報告書に関するお問い合わせは下記まで。



東京都新宿区高田馬場1-14-1
学校法人 東京製菓学校

学校関係者評価委員会

☎ 03 (3200) 7171

✉ info@tokyoseika.ac.jp